

南アルプスに穴あけちゃって いいの？ リニアが及ぼす自然環境を考えよう！ 第2回

飯田・リニア学習会

飯田市・丸山公民館

広がるリニア反対の声



2月27日飯田市丸山公民館において、「飯田・リニアを考える会」主催で「第2回飯田・リニア学習会」が地元市民を中心に150名の参加で行われました。

「飯田・リニアを考える会」は市民自らリニア中央新幹線を市民レベルでの学習会、講演会を企画してきました。

スピードだけで生活が良くなるのか

今回は「リニア・市民ネット」代表川村晃生慶応義塾大学教授から「スピード化が生活をはたして良くするのか？それによって失われるものも多くある」と「リニアの原罪」を講演されました。

国の野望をJR東海が貫徹

また、地質学の観点から松島信幸先生から講演を受け「工事詳細を明らかにしないJR東海」大量排出する地下水、残土処理大規模工事による生態系のかく乱など、大変な危険性が指摘されました。「夢のリニア」「リニアは地域経済活性化の起爆剤、などと言葉だけが飛びまわっている。無責任な報道に流される市民に冷静に現状を分析することが大切。」と話されました。



一切の電磁波の資料を出さないJR東海



質疑があり参加された市民の皆さんから多くの質問がだされました。中でも目に見えない電磁波は人体への影響が懸念され質問が集中しました。川村先生から一切を明らかにしないJR東海の体質が明らかにされました。

当初リニアに希望と夢を抱いていた市民は学習会を通し現実を冷静に考えることができました。